



柴山湯の大噴水

片山津の絶景を味わう宿。

1653年、前田利明によって泉源が発見されたという片山津温泉郷。靈峰・白山を正面に望み、一日に7度も湖色を変えるという名湖・柴山湯に接する風光明媚な土地です。見どころといえば、柴山湯の中央で高さ70メートルも噴き上がる大噴水。夜には幻想的なライトアップも楽しめます。8月には、連夜に亘って花火大会が行われるほか、周辺には源平時代の古戦場なども多くあり、観光地めぐりに事欠くことはありません。

